



全日本にキリストの光を  
Christ's Light to All of Japan

東日本豪雨災害について (第2信)

全国の諸教会・伝道所の皆さま

2015年 9月16日  
常務理事 吉高 叶

平和の主の御名を拝します。

この度、台風18号の影響による記録的豪雨災害（東日本豪雨災害）においては、各地で河川の氾濫などにより広範囲で甚大な被害がもたらされることとなりました。茨城・栃木・宮城県を中心に、死者7名、行方不明者1名、負傷者46名、住家全壊・半壊・一部損壊112棟、床上浸水7,131棟、床下浸水11,651棟（9/16現在消防庁HPより）という被害によって、大切なご家族や住まいを失った多くの方々の痛みを心から覚えます。毎年度、13地方連合と連盟で確認しております「災害発生時マニュアル（2015年度版）」に基づき、災害地域の教会や地方連合からの連絡を受け、あらためまして訃報対応に準じて第2信を発信いたします。

9/16日現在、災害地域の教会や地方連合から、具体的な関わりや取り組みの動き、また協力要請等は届いておりません。しかし、痛みを背負われた方々、突然の災害で途方に暮れておられる方々をおぼえて、命と心のケアが充分になされるように、そして日常生活の回復と地域社会の復旧へと向かいますようにと切に祈り願うものです。また、救援や復旧に向けて懸命に努力しておられる行政や事業所の方々、またボランティアに参加しておられる方々のことをおぼえて祈りたいと思います。

なお、今回の災害にあたって、北関東地方連合ならびに東北地方連合、さらに二連合に加盟する教会・伝道所から、全国の主にある教会の皆様方からのご加禱に対する心からの感謝をお伝え願いたいということ、また祈りと共に関心を持って報道や今後の推移を見守っていただきたいという願いをいただいています。つきましては、本文書を各教会や各連合の手順に沿って情報共有をしていただき、お祈りいただければと存じます。どうぞよろしくお祈り申し上げます。

在 主

●北関東地方連合／二見眞義氏（連合会長・役員会・災害対策委員会）

- 1) 越谷市にお住まいの、西川口教会教会員のお宅が床上浸水にあわれた件（斎藤牧師より）と、太田伝道所のメンバーのご親族（高齢の単身者）が常総市にお住まいで、停電等から電話連絡が果たせず数日間安否不明だったが、ようやく家族が訪問できて、無事でおられたことがわかりました。（奥田牧師、奥谷氏より）。
- 2) 連合女性一日集会（9月12日）が宇都宮教会で開催され、豊かな恵みをいただくことができた件、まもなく、東北連合と合同の「きたかん伝道隊」（9月18～20日）が、八戸教会に予定通り派遣される件も、あわせて報告申し上げます。

●東北地方連合／林 健一氏（連合会長）

- 1) 18日（金）から20日（日）まで八戸教会に北関東東北支援伝道隊が来られます。おぼえてお祈り下さい。

※二連合共に、諸教会・伝道所の教会員には人的直接被害は無かったこと、会堂その他の被害も無かったことが報告されています。